

社会資本総合整備計画 事後評価書 （案）

計画の名称	長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）															
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）					交付対象	神戸市									
計画の目標	公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を重点的・効率的に改築・更新していく。 それにより誰もが安全で安心して利用できる快適な公園の実現を目指すとともに、公園施設に係るライフサイクルコストの縮減を図る。 ※上位計画における位置づけ：「神戸市緑の基本計画」第7章.施策の展開 2.まちのゾーン 方針2-②公園等の安全性の向上とバリアフリー化															
計画の成果目標（定量的指標）	①公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化や劣化により更新が必要な遊具等について更新を進める。															
定量的指標の定義及び算定式	①（都市公園の改築・更新の達成率（遊具等））＝（改築・更新を実施した公園数））／（改築・更新が必要となる公園数）×100								定量的指標の現況値及び目標値			備考				
									当初現況値 （R2当初）	中間目標値	最終目標値 （R6末）					
									0%	60%	100%					
全体事業費	合計 （A+B+C）	2,979百万円	A	2,979百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）		0%					
事後評価																
○事後評価の実施体制、実施時期																
事後評価の実施体制								事後評価の実施時期								
令和7年度 神戸市建設事業外部評価委員会								2025/ /								
								公表の方法								
								神戸市ホームページに記載								
1. 交付対象事業の進捗状況																
交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									R2	R3	R4	R5	R6			
A-1	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の改築・更新	神戸市						2,094		
A-2	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	公園施設長寿命化対策支援事業（防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対	公園施設の改築・更新	神戸市						816		
小計													2,910			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										R2	R3	R4	R5	R6		
小計																
C 効果促進事業（該当なし）																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										R2	R3	R4	R5	R6		
小計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する

交付対象事業の効果の発現状況

・ 老朽化した遊具等の施設の更新を計画的に進めることで、誰もが安全で安心して利用できる快適な公園を保つことが出来た。

II 定量的指標の達成状況	指標①： 公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化や劣化により更新が必要な遊具等について更新を進める。	最終目標値	100%	目標値と実績値	・ 目標を達成した
		最終実績値	125%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

・ 遊具等の改築・更新を進めるにあたり、地域の声を積極的に反映することで、利用者が愛着を持てる遊具として再整備できた。

3. 特記事項（今後の方針等）

・ 公園における重大事故発生のリスク低減にあたっては、継続的な施設改修が必要となるため、令和2～令和6年度までの整備計画期間終了後も、神戸市公園施設長寿命化計画に基づき、継続して事業に取り組んでいく。